

実践事例の紹介 — 保健体育科 —

○宇佐美 太郎 飯島 徹 鈴木 陽斗 石飛 了一

1. 小学部「体育科」単元名「見て聞いて体を動かそう」

文責：宇佐美太郎

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	3・4年	45時間	通年
次	1		
小単元名	見て聞いて体を動かそう		
活動内容	「ラジオ体操」 教員を模倣したり、身体援助を受けたりして体操に取り組む。	「風になって走ろう」：音楽が流れている間（5分間）は、止まらずに走る。	「表現ダンス」 児童が模倣しやすいように創作したダンスを踊る。

〈他教科との関連〉

つき組	他教科等との関連	「体育科（見て聞いて体を動かそう）」に関連
月	1	2
生活	かぜをつかってあそぼう！	
国語	言葉と動きで伝えよう⑤「かぜあそび」 『かぜビューン』『かぜのひ』『かぜ びゅんびゅん』	
算数	いろいろな図形をみつけよう（○△□）	
体育	見て聞いて体を動かそう（風になって走ろう）	
図工	たこをつくらう！、かざぐるまをつくらう！	
音楽	自分なりの表現をしよう（『きたかぜ小ぞうのかんたろう』等）	

通年で実施している体育科「見て聞いて体を動かそう」では、生活科「かぜをつかってあそぼう！」の実施に合わせて図工科で作成した、風車をもって5分間走を行うことで、走るためのモチベーションを高める工夫をした。また、早く走ると風車が周り、歩くと止まるという経験を通して、生活科の単元目標である「風の存在に気づく」ための活動の一部としても位置づいている。

2. 中学部「体育科」単元名「陸上競技で自己ベストを出そう」

文責：飯島 徹

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	中学部1～3年生全員	5時間	9月～10月
次	1	2	
小単元名	・陸上競技に取り組もう!!	・みんなでリレーをしよう!!	
活動内容	・短距離走、立ち幅跳び、ジャベリックスローの3種目の運動を行う。 ・事前に記録を伸ばすためのポイントを確認する。 ・立ち幅跳び、ジェベリックスローの距離を記録する。	・作業学習の班（クロスワーク班、クラフト班、サービス班、ごとに分かれてリレーをする。 ・リレーを行う際のルールについて確認する。	

〈他教科との関連〉

数学「長さを調べよう!!」

活動内容①（長さの単位を知ろう）

①長さについて調べよう	1m	手をひろげてはかってみよう
長さの単位	cm センチメートル	
	mm ミリメートル	私の手は、_____です。
	m メートル	
	km キロメートル	

活動内容②（単位を使って長さを表そう!!）

2cm = _____ mm	6cm = _____ mm
3cm = _____ mm	7cm = _____ mm
4cm = _____ mm	8cm = _____ mm
5cm = _____ mm	9cm = _____ mm

活動内容③（道のりを調べよう!!）

・地図を使って道のりを調べたり、計算したりする。

体育

数学

3. 高等部【学校行事】オリパラ学習 オリンピック選手と交流しよう 永瀬貴則選手

文責：鈴木 陽斗

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	全学年	4時間	7月～11月
次	1	2	3
活動の様子	オリンピックについて知ろう！ 	オリンピックを見てこよう！ 	オリンピック選手と交流しよう！
活動内容	保健体育の時間で2024年にオリンピックが行われることと昨年、交流した永瀬選手が出場することを知らせる。	夏季休暇の宿題で柔道と関心のある競技を観戦して、レポートを書いてくる。	オリンピック選手である永瀬選手とタグ柔道を通して一緒に交流をした。夏休みのレポートを使い、学習したことを発表した。

他教科との関連

広報委員会の活動の中でオリンピックやパラリンピック、柔道に関して調べ学習を行い、新聞を作成し、交流会で発表を行った。



他学部との交流

交流会には幼稚部から高等部まで全校でタグ柔道を体験した。高等部生が他学部部の幼児・児童に教える場面も見られた。

